キャラクター名
東雲紫音

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス ソラリス	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	教師
オプショナル		年齢	23	性別	女性
覚醒	素体	衝動	恐怖	初期侵食率	33 %
出自	天涯孤独	経験	実験体	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	0	1	0			1
精神	2	0	0			2
社会	6	0	0			6

HP	24
行動値	4
(非装備時)	4
戦闘移動	9
全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		ＲＣ	1		交渉	4	
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
【抗＋コ】型		0				
心惹の呟き	交渉	6r+4		0		0～59%、侵食率+4、相手のダイス−6/シーン
誘惑の囁き	交渉	7r+4		0		60～79%、侵食率+4、相手のダイス−6/シーン
魅惑の誘い	交渉	8r+4		0		80～99%、侵食率+4、相手のダイス−6/シーン

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
白衣	
携帯	
応急手当てキット	
コネ：ＵＧＮ幹部	
コネ：手配師	
コネ：要人への貸し	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
日常狩人(ピースキラー)	P 感服	N 脅威		
理解者	P 尊敬	N 悔悟		
霧谷雄吾	P 保護者	N 不安		
研究員	P 尽力	N 無関心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 14	残り財産P： 8

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：ソラリス	2	2	メジャー	ー	ー	ー	ー	
効果： C値をSL減少させる。								
女王の降臨	2	5	セットアップ	至近	自身	ー/自動	ー	
効果： 「判定：自動成功」「タイミング：メジャー」のエフェクトを1つ使用できる。ただし組み合わせは不可。1シナリオLv回まで。								
狂戦士	4	5	メジャー	視界	単体	RC/自動	80↑	
効果： 次に行うメジャーアクションの判定のC値を−1(下限6)し、ダイスを＋[Ｌｖ×2]する。								
抗いがたき言葉	6	2	メジャー	視界	単体	交渉/対決	ー	
効果： 射撃攻撃を行う。命中した場合そのシーン中、あらゆる判定のダイスを−Ｌｖ個する。								
快楽の香気	1							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

生まれた後、初めて見たのは培養槽からの景色だった。どうやら私は何か不思議な力を持っているようだ。
研究機関の素体として、親も無く、ただひたすらに触られ、弄られ、そんな日々を過ごしていた。
その研究機関が違法なものだと知ったのは、その日々が終わって暫くしてからのこと。
培養槽から外の世界に私を連れだしたのは、一人の男。彼は、『ＵＧＮ』と言う組織に属しているらしい。
それから、私の世界は『ＵＧＮ』、そして外の世界へと広がった。そしてそこで、とある人物と邂逅する。
織部彩都―――近所の少年。どうやら自分の事を慕っているようだった、だが、特別何かあったわけではなく、
親交のある一人の少年であり、それ以上それ以下でもなかった。その彼も、とあることをきっかけに
遠くへ引き取られていき、その縁はここで終わった・・・はずだった。
時はさらに流れ、10数年、私は今とある高校で保険医をしている。裏の顔、ＵＧＮエージェントを隠して。
目的はとある人物を守ること。その任務を受けたとき、止まっていた歯車がまた動き出した。
それは、残酷で、突然で、絶対的な絶望。何一つ守ることができず、その意識は闇へと沈む。

？歳～10歳：研究所生活(その頃、私の世界は培養槽から見える範囲だけだった。)
10歳～23歳：ＵＧＮ在住(11，2歳の辺りで織部彩都との邂逅。彼の中では近所のお姉さん、という認識だったようだ。)
23歳(現在)：高校付近在住(高校に赴任したところで、織部彩都と偶然再会。正確には、起こるべくして起きた再会であるが。)